第48回 つるしん 写真コンクール

テーマ
『庄内のくらし』

入賞作品

※募集期間［令和3年8月1日～令和4年8月31日］
※応募総数27名･63作品
※最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞・入選作品の計6点が来年の写真カレンダーに掲載されます。
※入賞作品は、令和4年11月より順次、当金庫全支店で巡回展示いたします。

敬称略

最優秀賞

五十嵐 貞一
「赤カブ育む伝統農法」

猛暑の中で、煙と炎の熱さに耐えながら、温海地区の名産品「温海カブ」を育む伝統農法、山肌を焼き、焼畑を造る作業員の情景です。

優秀賞

石﨑 幸宏
「代かきでの語らい」

撮影をお願いすると、忙しい代かきの手を休め、代かきや農作業、田んぼでのウミネコの様子を優しく語ってくれました。
大勢のウミネコがトラクタのギリギリまで飛び交う代かき作業には、彼らとの阿吽の呼吸、心柔らかな語り合いを感じます。

審査員特別賞

齋藤 正毅
「イカ釣り船団出航」

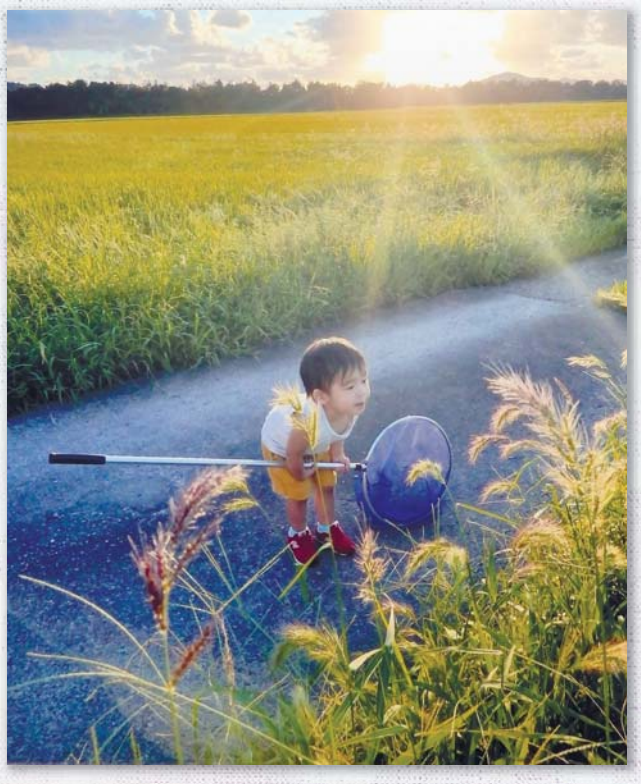
多くの家族、知人等の見送りを受けながら、豊漁と安全を願う、イカ釣り船団の出航に感激。

入選

佐藤 善友
「浜辺に泳ぐ鯉のぼり」

車で海岸沿いを走らせていると、
浜風に力強く泳ぐ鯉のぼりを見つけました。
鯉のぼりをあげている方に話しを聞くと、
コロナ禍で人が密集するので、
去年・一昨年と自粛してきたと言う。
今年は、3年ぶりというその言葉に
「鯉のぼり」に託す未来への希望を感じながら
カメラに収めました。

入選



田村 亮
「はやくおいしい米たべたいなあ」

自宅付近の散歩コース。
緑のじゅうたんと夕陽と息子が
尊く感じ、思わず写真を撮りました。
息子はつや姫と雪若丸大好きです。
ずっと守りたい景色です。

入選

三浦 一喜
「輝く庄内平野」

夜明け前に熊野長峰に到着して、
水田に水が張り夜景が水田に写り綺麗で、
それと鳥海山がくっきり見え興奮しました。

第49回 つるしん写真コンクール

作品募集

1.テーマ　**「未来に残したい庄内の祭り」**(私的な行事・イベントも対象とします)

2.応募作品　令和4年8月1日から令和5年8月31日までに**庄内地方で撮影された未発表作品**
　デジタルカメラ・スマートフォンによる作品も可とします。(※応募作品はお1人3点までとします。)
3.規　　格　カラー:四つ切りまたは、ワイド四つ、またはA4サイズ
4.応募方法　応募票に必要事項をご記入の上、作品の裏側に貼付して、鶴岡信用金庫本支店の窓口に
　お持ちいただくか、下記問い合わせ先に直接ご応募ください。
5.応募資格　**庄内地域に在住の方**
6.応募締切　令和5年8月31日(木)
7.入　　賞　最優秀賞 1点 5万円・優秀賞 1点 3万円・審査員特別賞 1点 2万円・入選 3点 各1万円
8.審査・発表　令和5年9月中に審査会を予定しています。
　令和5年10月以降、当金庫本支店店内に審査結果を掲示します。
　また、当金庫ホームページ・かわら版に掲載します。
　ホームページアドレス　https://www.tsuruoka-sk.jp/
9.主　　催　鶴岡信用金庫

■応募上の注意(1)被写体に人物が写る場合は、できる限り本人(被写体)の了解を得てください。
(2)入賞決定後でも、**類似作品**または**二重応募作品**と認めた場合には入賞を取り消すことがあります。
(3)テーマにふさわしい作品を応募くださるようお願いします。
(4)入賞作品は、応募者の氏名・住所を公表し、出版物、カレンダー、ポスターなどに使用させていただきます。
(5)応募作品を提出いただく際には、収納袋にも応募者名と応募店舗名を必ず記載してくださいますようお願いいたします。

お問合せ先　鶴岡信用金庫 営業統括部 電話0235-22-2587(直通)